

笛吹市環境基本計画 令和2年度取り組み進捗状況について

■笛吹市環境基本計画とは…

笛吹市環境基本計画は、笛吹市の自然を次世代へと受け継ぎ、幅広い環境問題に対応していくため、市民・事業者・行政などすべての主体が連携し、総合的かつ計画的に取り組を進めていくための具体的な目標や期間を定めたもので、市の環境に関する取り組みについて最も基本となる計画です。計画期間は平成23年度から令和2年度までの10年間で、笛吹市が目指す環境像「清流と緑の大地 桃源郷 未来につなぐ 笛吹市」の実現を目指しています。

■令和2年度取り組み進捗状況について…

環境像実現のために環境目標と施策が定められており、取り組み進捗状況を毎年度公表することとなっています。進捗状況の点検・評価については、定量的な指標として設定されている「環境指標」の「基準値（計画策定時の現状値）」と「令和2年度の現状値」を比較して行いました。

令和2年度取り組み進捗状況については別表のとおりです。

【別表の見方】

① 環境指標の種類

「A 成果指標」・・・目標への到達度を表す指標

「B 取り組み指標」・・・目標達成に向けた取り組みの進捗状況を表す指標

「C モニタリング指標」・・・経年変化を把握するための指標（目標設定なし）

②進捗状況の見方

「○」・・・基準値を満たした。

「→」・・・基準値を維持

「▲」・・・基準値を満たさなかった。

「空欄」・・・R2 数値なし

③コメント欄

主な環境指標について、コメントを記載しています。

令和2年度の結果は次のとおりです。

基準値を満たした指標は152項目中67項目で全体の44.08%となり、平成31（令和元）年度実績の56項目（36.84%）を上回りました。

「○」（基準値を満たした指標）・・・67項目

「▲」（基準値を満たさなかった指標）・・・58項目

「→」（基準値を維持した指標）・・・18項目

「空欄」（現状値なしの指標）・・・9項目

*平成27年度に環境基本計画を見直し、環境指標項目数の増減があったため、平成27年度以前と平成28年度以降で項目の比較が出来なくなりました。

笛吹市環境基本計画 令和2年度取り組み進捗状況

A: 成果指標 目標への到達度を表す指標
 B: 取り組み指標 目標達成に向けた取り組みの進捗状況を表す指標
 C: モニタリング指標 継続的に数値をモニタリングし、状況の経年変化を把握する指標

進捗状況の見方(基準値と現状値の比較)
 ○ 基準値を満たした
 ▲ 基準値を満たさなかった
 → 基準値を維持
 空欄 R2数値なし

環境目標	環境要素	環境指標	単位	基準値	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	H31実績	目標(H32)	現状値(R2実績)	進捗状況	備考(横断数字、参考資料)	コメント	主な担当課			
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-1 農地・果樹園	「農地や土の親しみやすさ」に満足している市民の割合	A	%	59.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71	68	○	環境に関するアンケート(R2)		環境推進課		
		農用地面積	A	ha	3,587	3,559	3,545.0	3,531.0	3,518.0	3,516.0	3,279.0	3,277.5	3,275.9	3,265.9	3,587	3,257.1	▲		農業委員会と連携を図り農地利用最適化や農地集約化また高齢者の指導を行っており、今後も引き続き農業委員会と連携を強化して指導して行く	農林振興課		
		耕作放棄地の面積	A	ha	171	169	169	169	268	232	197	211	204	236	120	240	▲	R2利用状況調査 240.2ha	前年同様、農地利用最適化推進員と農業委員の連携を強化し、「農地集約化」や「担い手のマッチング」も含め努力を行ってきたが、成果以上に遊休農地が増加している。令和3年度以降も引き続きさらなる遊休農地解消に向け活動を行っていく。	農業委員会		
		農地バトル実施回数	B	回	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	→			農業委員会		
		新しく耕作を始めた人数、耕作希望者数	B	人	38	3	39	40	41	36	28	56	46	41	41	56	○			農林振興課		
		学校給食において地元農産物を使用する割合	B	%	12	13	13	14	14	15	15	22	22.4	20.3	20	20.1	○		地産地消を心がけ、拘った発注をした	学校教育課		
		農業体験・交流イベント開催数	C	回	2	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	—	0	▲			農林振興課	
		参加者数	C	人	100	153	110	104	0	0	0	0	0	0	0	—	0	▲			農林振興課	
		農業学習会、セミナーの開催回数	C	回	20	20	26	27	26	27	0	25	25	24	—	28	○			農林振興課		
		参加者数	C	人	600	648	602	964	730	775	0	537	399	605	—	616	○			農林振興課		
		市民農園の面積	C	m ²	9,412	8,918	9,412	5,525	5,525	8,445	8,445	8,445	8,445	8,445	—	7,457	▲	広瀬第1ミニ農園(988m ²)が開園となったため		農林振興課		
		エコファーマー認定者数(※1)	C	人	1,873	1,765	1,762	2,669	2,700	2,251	2,287	2,373	1,250	1,232	—	584	▲		エコファーマーは、県内においては山梨GAPへの移行が進んでいるため減少	農林振興課		
		認定農業者数	C	人	526	517	550	628	710	833	930	944	931	893	—	912	○			農林振興課		
		豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-2 森林	「木々の緑の豊かさ」に満足している市民の割合	A	%	77.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	93	82.5	○	環境に関するアンケート(R2)		環境推進課
林野面積	A			ha	11,836	11,836	11,819	11,819	11,819	11,819	11,819	11,819	11,819	11,821	11,836	13,999	○			農林振興課		
林業体験の実施学校数	B			校	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	—	0	▲	新型コロナウイルスの影響により行事等が中止	農林振興課		
参加生徒数	B			人	255	0	0	0	0	0	0	0	80	10	—	0	▲	新型コロナウイルスの影響により行事等が中止	農林振興課			
森林体験の実施回数	C			回	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—	0	▲	新型コロナウイルスの影響により行事等が中止	農林振興課			
参加者数	C			人	200	150	150	120	110	120	120	125	125	130	—	0	▲	新型コロナウイルスの影響により行事等が中止	農林振興課			
森林経営計画認定面積	C			ha	1,945.69	1,962.05	1,961.98	1,961.98	2,539.60	2,539.60	2,539.60	2,539.60	2,539.60	1,833.72	—	2,001.46	○			農林振興課		
森林保全整備事業実施面積(累計)	C			ha	323	323	323	323	323	323	323	323	323	323	—	323	→			農林振興課		
間伐面積(累計)	C			ha	233.61	276.58	280.58	280.58	282.83	282.83	282.83	282.83	282.83	282.83	—	361.04	○			農林振興課		
植樹面積(累計)	C			ha	57.22	66.33	67.23	67.23	67.63	67.93	67.93	67.93	67.93	84.22	—	87.12	○			農林振興課		
林野面積のうち私有林面積	C			ha	7,380.92	7,380.92	7,035.85	7,035.85	7,035.85	7,035.85	7,035.85	7,035.85	7,035.85	7,035.85	—	10,034.00	○			農林振興課		
保安林面積(水源かん養保安林)	C			ha	5,942.18	5,942.18	6,189.00	6,189.00	6,189.00	6,189.00	6,189.00	6,189.00	6,189.00	6,189.00	—	7,235.00	○			農林振興課		
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-3 河川・水辺			「水や水辺との親しみやすさ」に満足している市民の割合	A	%	40.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	52	56	○	環境に関するアンケート(R2)		環境推進課
				多自然工法を導入した事業件数	B	件	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	▲		該当箇所がなかったため。	土木課
		アダプトプログラム登録団体数(水空間の整備)(※2)	B	団体	3	3	3	3	2	3	2	2	2	1	7	1	▲	柳イフタニ		環境推進課		
		登録人数	B	人	77	91	56	93	92	98	84	76	72	34	117	36	▲			環境推進課		
		河川の清掃活動実施回数	C	回	2	4	4	4	4	4	3	2	3	4	—	2	→		新型コロナウイルス感染防止対策として、中止となった活動が複数あり、今後の経過をみながら、対応を行いたい。	土木課		
		参加人数	C	人	200	661	734	696	623	663	430	325	398	572	—	219	○			土木課		
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-4 動植物・生態系	特定外来種に関する広報回数	B	回	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	→		移動環境教室など複数の場でチラシを配布していきたい。	環境推進課		
		鳥獣保護区の指定数	C	箇所	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	—	2	→			農林振興課		
		面積	C	ha	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	—	15.49	→			農林振興課		
		自然環境保全地域の指定数	C	箇所	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	—	4	→			農林振興課		
		面積	C	ha	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	—	30.63	→			農林振興課		
		動植物に関する天然記念物の件数(県)	C	件	8	7	7	7	7	7	7	7	5	7	6	—	6	▲	笛吹市指定文化財一覧表		文化財課	
		(市)	C	件	35	35	35	33	33	32	32	32	31	31	—	31	▲	笛吹市指定文化財一覧表		文化財課		
		野生動物の食害等による被害件数(苦情件数)	C	件	27	12	35	33	30	37	32	36	40	47	—	58	▲			農林振興課		
		農作物被害防止に向けた有害鳥獣駆除実施回数	C	回	27	9	35	33	30	37	32	36	40	47	—	58	○			農林振興課		
		駆除数	C	頭	627	615	875	826	948	843	855	1,055	1,187	1,184	—	1,280	○			農林振興課		
		観察・発見された特定外来種の個体数	C	頭	2	2	4	0	3	0	0	14	33	40	—	41	○	アライグマ捕獲数		環境推進課		
豊かな自然とのふれあい	1-5	「生き物とのふれあいやすさ」に満足している市民の割合	A	%	45.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55	56	○	環境に関するアンケート(R2)		環境推進課		
		自然観察会等のイベント開催数	B	回	0	1	0	0	0	2	1	0	1	2	1	0	→	新型コロナウイルスの影響により中止		文化財課で「金川の森」で実施している自然観察会の回数 農林振興課・環境推進課		

45	2-1 大気環境	「空気のきれいさ(車の排気ガス、悪臭等)」に満足している市民の割合	A	%	58.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	69	○	環境に関するアンケート(R2)	環境推進課
46		廃プラスチック等の回収量	B	t	271	276	266	259	255	257	262	358	359	356	280	310	○		環境推進課
47		廃プラスチック等の適正処理周知、指導回数	B	回	86	57	43	27	24	31	52	26	9	9	90	2	▲		環境推進課
48		大気汚染に係る測定結果(NOx年平均値)窒素酸化物	C	ppm	0.022	0.010	0.012	0.018	0.017	0.016	0.014	0.014	0.012	0.011	—	0.009	○	県大気水質保全課より提供	環境推進課
49		“(SPM年平均値)浮遊粒子状物質	C	mg/m ³	0.013	0.020	0.018	0.020	0.016	0.018	0.016	0.016	0.015	0.013	—	0.013	→	県大気水質保全課公表の「大気汚染状況の常時監視結果について」より	環境推進課
50		空間放射線量測定結果(年平均値)	C	μSv/h	—	0.056	0.053	0.061	0.063	0.062	0.065	0.050	0.051	0.051	—	0.050		県大気水質保全課公表の「サーベイメータによる地上1メートル高さの定点調査の結果」より	環境推進課
51		畜産農家に対する悪臭の指導回数	C	回	1	1	1	1	0	1	0	2	2	0	—	0	○		農林振興課
52		工場・事務所における悪臭の指導回数	C	回	3	1	2	2	4	1	6	2	5	3	—	2	○		環境推進課
53		「野焼き」に関する苦情件数	C	件	63	34	52	58	62	39	85	46	65	49	—	61	○	農林振興課: 6件 環境推進課: 49件 支所: 6件	農林振興課・ 環境推進課
54		「悪臭」に関する苦情件数	C	件	35	12	22	26	22	26	14	19	24	15	—	18	○	農林振興課: 1件 環境推進課: 14件 支所: 3件	農林振興課・ 環境推進課
55	2-2 水・土壌環境	「水のきれいさ(河川・水路や池沼等)」に満足している市民の割合	A	%	34.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	51	47	○	環境に関するアンケート(R2)	環境推進課
56		富吹川のBOD平均値(直近3カ年)(※3)	A	mg/l	1.03	0.93	1.30	1.31	1.30	1.00	1.16	1.15	1.05	1.17	1	0.886	○	県大気水質保全課公表の「水質常時監視結果資料」より	環境推進課
57		水質基準達成項目比率	A	%	84	86	73.3	79.1	89.3	84.8	84.8	83.8	89.2	95.7	92	88	○	R2河川水質調査	環境推進課
58		地下水に係る環境基準の達成地点の割合(井戸水)	A	%	85.4	87.3	92.8	85.5	89.7	86.2	86.2	82.7	86.2	94.8	94	84.2	▲	R2地下水水質検査	環境推進課
59		生活排水処理率	B	%	70.5	70.7	71.5	74.3	75.2	74.3	77.1	77.5	81.3	81.5	81.8	82.58	○		下水道課
60		公共下水道処理人口	B	人	41,440	42,011	42,311	43,167	44,480	44,627	45,506	45,596	46,175	42,135	48,937	42,170	○		下水道課
61		公共下水道処理人口普及率	B	%	58	59	58.8	60.6	62.8	63.2	64.8	65.3	66.1	60.7	72	61.2	○		下水道課
62		合併浄化槽設置人口	B	人	7,831	8,419	8,690	9,296	8,389	8,432	9,243	9,854	9,993	13,769	11,681	14,028	○		下水道課
63		農業集落排水処理人口	B	人	515	473	443	416	406	389	372	389	339	323	—	313	▲		下水道課
64		生活道路・水路の整備に関する市民満足度	C	%	55.7	50.4	47.1	45.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未実施	財政課の公表資料(業務課の業務関連)
65		地下水に係る環境基準の達成地点の割合(上水道用)	C	%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	—	100	→		水道課
66		広報紙による啓発	C	回	4	4	4	4	2	1	8	6	1	6	—	3	▲	下水道課: 3件 環境推進課: 0件	下水道課・ 環境推進課
67		工場や事業者に対する指導回数	C	回/年	7	5	4	11	18	6	12	10	11	8	—	6	○	下水道課: 1件 環境推進課: 5件	下水道課・ 環境推進課
68	2-3 廃棄物	「日常生活から発生する、ごみの処理のされ方」に満足している市民の割合	A	%	51.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55	63	○	環境に関するアンケート(R2)	環境推進課
69		1人1日当たりのごみ排出量(生活系ごみ)	A	g/人・日	667.5	666.3	669.7	663.8	667.6	664.3	654.0	600	622	626.9	500	646.0	○		環境推進課
70		“(事業系ごみ)	A	g/人・日	315.7	292.9	287.2	284.9	302.4	309.8	312.0	348	357	348.4	250	296.0	○		環境推進課
71		ごみ総排出量	A	t	25,849	25,229	25,052	24,630	25,047	25,099	24,745	24,197	24,848	24,536	24,500	23,527	○		環境推進課
72		生活系可燃ごみの減量率(対基準年度H16年度)	A	%	29	28	28	30	30	30	30	40	39	38	55	39	○		環境推進課
73		リサイクル率	A	%	21	21	20	19	19	19	18	21	20	23.6	30	24.0	○		環境推進課
74		容器包装廃棄物分別収集量	A	t	271	276	266	259	255	257	262	280	359	356	280	277	○		環境推進課
75		古紙分別収集量(新聞・雑誌・ダンボール・ボックス紙)	A	t	2,912	2,641	2,079	1,946	1,848	1,691	1,920	1,936	1,827	1,672	3,000	1,810	▲		環境推進課
76		資源物の混入量(可燃)	A	t	7,755	7,274	6,868	7,635	7,765	6,526	6,434	7,458	4,842	3,413	7,650	3,929	○		環境推進課
77		“(不燃)	A	t	1,290	993	745	714	638	520	513	526	314	313	600	374	○		環境推進課
78		「買い物の際のレジ袋利用抑制」にいつも取り組んでいる市民の割合	B	%	85	85	84	84	84	84	84	84	84.7	85.8	90	89.1	○	県環境・エネルギー課公表の「マイバッグ等の持参率・レジ袋削減効果の集計結果について」より	環境推進課
79		資源物回収奨励金登録団体数	B	団体	132	132	132	132	132	132	132	132	132	132	138	130	▲		環境推進課
80		資源物回収奨励金登録団体の資源物回収量	B	kg	3,076,639	2,725,607	2,687,217	2,528,204	2,930,747	2,797,303	2,554,725	2,484,070	2,424,627	2,320,532	3,200,935	1,516,598	▲	資源物回収実績より	環境推進課
81		生ごみ処理機購入助成件数	B	件	196	95	103	54	84	51	61	88	63	58	210	85	▲		環境推進課
82		一般廃棄物許可業者説明会開催数	B	回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	→		環境推進課
83		廃食用油回収量(市で回収したもの)	B	ℓ	12,255	18,133	16,679	11,088	17,328	13,345	13,461	10,941	11,978	12,059	14,500	13,552	○	台帳「廃食用油回収先及び回収量」より	環境推進課
84		廃食用油からの年間バイオディーゼルの精製量	B	ℓ	9,300	9,400	12,000	11,000	5,200	2,000	1,000	—	—	—	13,000	—		H28年度で事業終了	環境推進課
85		ごみ減量化・資源化の意識啓発イベント開催回数	B	回	86	57	43	27	24	31	52	26	9	9	90	2	▲	分別説明会の回数	環境推進課
86		廃棄物処理施設・現場見学会開催回数	B	回	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	○	甲府県東ごみ処理施設事務組合より	環境推進課
87		“ ” 参加人数	B	人	0	9	0	0	0	0	15	10	0	0	20	13	○		環境推進課
88	ごみ収集カレンダー配布数(累計)	C	枚	31,000	35,000	37,000	39,000	40,000	41,000	42,000	43,000	43,700	44,900	—	45,600	○		環境推進課	
89	2-4 身近な生活環境	「まちな静けさ(騒音や振動)」に満足している市民の割合	A	%	60.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	73	66	○	環境に関するアンケート(R2)	環境推進課
90		騒音測定における環境基準の達成地点の割合	A	%	92.3	93.7	98.1	99.3	98.7	97.8	97.8	98.3	98.5	98	99	98.3	○	自動車騒音常時監視	環境推進課
91		「騒音・振動」に関する苦情件数	C	件	14	9	25	10	15	12	14	27	30	21	—	25	▲	農林振興課: 2件 環境推進課: 16件 支所: 5件	農林振興課・ 環境推進課
92		工場や深夜営業店舗等に対する指導回数	C	回/年	5	0	1	1	2	4	8	7	7	4	—	2	○		環境推進課

93	3-1 公園・緑地	市民一人当たりの緑地面積	A	㎡	8.6	8.6	8.6	8.8	8.9	9.6	9.6	9.7	10.3	10.4	9.10	10.5	○	市内公園施設面積：32.24ha+境川寺尾緑地：4.0ha+金川の森面積：35.0ha=71.24ha R3.3月末行政人口：68,435人	まちづくり整備課		
94		公園・緑地数	A	箇所	19	19	19	19	19	20	20	25	27	27	22	27	○	市内公園施設25ヶ所+境川寺尾緑地1ヶ所+金川の森1ヶ所=27ヶ所（H30年度と変わらぬ）	まちづくり整備課		
95		都市公園数	A	箇所	6	6	6	7	7	7	7	7	6	6	6	8	6	→	市内都市公園5ヶ所+金川の森1ヶ所=6ヶ所（H30年度と変わらぬ）	まちづくり整備課	
96		公共施設における緑のカーテン実施数	B	箇所	3	41	41	38	31	32	32	12	18	12	32	8	○	御坂東小、宮南小、芦川小、一中、春日屋中、御坂英保育所、かすがい西保育所、境川児童館	教育総務課・管財課・環境推進課		
97		身近に自然とふれあうことができると感じている市民の割合	C	%	70.7	69.7	73.4	68.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未実施	まちづくり整備課	
98		公園を利用している市民の割合（H22～）	C	%	35.9	38.6	39.1	38.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未実施	まちづくり整備課	
99		都市公園面積	C	ha	37.25	37.25	37.25	38.68	37.25	37.25	37.25	37.20	37.20	37.20	37.20	—	37.20	▲	市内都市公園5ヶ所面積：1.6ha+金川の森1ヶ所面積：35.80ha=37.20ha（H30年度と変わらぬ）	まちづくり整備課	
100		市の文化遺産や地域の文化に触れたことがある市民の割合	A	%	43.9	22.7	55	45	—	—	—	—	—	—	—	57	—	—	未実施	笛吹市の総合計画を策定する際の市民アンケートの項目だったがR2年度は実施せず	文化財課
101		文化財を活用したイベントの開催数	B	回	3	3	8	4	7	6	29	21	4	10	8	0	▲	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止	文化財課
102		”参加者数	B	人	230	250	232	684	510	712	702	721	70	856	570	0	▲	—	—	—	文化財課

環境指標を、①基準値を満たしたものの、②基準値を満たさなかったもの、③ 基準値を維持したもの、④事情により数値なしの4種類に区分けしました。

令和2年度は……

152項目中、基準値を満たした項目は、67項目(44.08%)となりました。

①	○	進捗状況	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31(令和元)年度		令和2年度	
			項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
②	▲	基準値を満たした	63 項目	41.45%	55 項目	36.18%	48 項目	31.58%	56 項目	36.84%	67 項目	44.08%
③	→	基準値を満たさなかった	54 項目	35.53%	60 項目	39.47%	64 項目	42.11%	55 項目	36.18%	58 項目	38.16%
④	←	基準値を維持	16 項目	10.53%	18 項目	11.84%	18 項目	11.84%	19 項目	12.50%	18 項目	11.84%
⑤	□	数値なし	19 項目	12.50%	19 項目	12.50%	22 項目	14.47%	22 項目	14.47%	9 項目	5.92%
合 計			152 項目	100.00%	152 項目	100.00%	152 項目	100.00%	152 項目	100.00%	152 項目	100.00%

(注)※1～5についての用語の意味は次のとおりとなります。

- ※1 エコファーマーとは……持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律に基づいて認定された農業者。都道府県が定める指針に基づいて、持続性の高い農法とされる堆肥と土づくり、化学肥料・農業低減技術を組合せて農業生産を行う人です。
- ※2 アダプトプログラムとは……アダプトとは英語で「〇〇を養子にする」の意味。河川など公共の場所を養子に見立て、市民団体が我が子のように愛情を持って清掃美化を行い、行政がこれを支援する制度です。
- ※3 BODとは……生物化学的酸素要求量のこと。これは、微生物が有機物を食べるために使った酸素の量のこと、川の汚れを調べる目安として使われています。値が大きくなればなるほど、水質が悪いことを示します。
- ※4 エコティーチャーとは……山梨県が、県民の環境の保全及び創造に関する知識の普及啓発及び意味の増進を図るため、地域や学校等で開催される研修会や講演会、現地指導会等に、専門的な知識や豊富な経験を有する者を派遣する制度です。
- ※5 グリーン購入とは……購入の必要性を考慮し、品物や価格だけでなく環境のことを考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。